

## 研究実施のお知らせ

研究課題名:発達障害児への生活リズムの構築における看護師の関わりについて

研 究 期 間: 令和 8 年 7 月～令和 9 年 1 月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2025 年 10 月～2026 年 1 月に当院 6 階東病棟に入院された発達障害の患者さん

### 【研究の目的と意義】

2025 年 10 月～2026 年 1 月に当院 6 階東病棟に入院された発達障害の患者さんへの生活リズムの構築に向けて支援した看護について振り返り、障がい児看護への示唆を得て、その内容を報告いたします。

### 【研究の方法】

診療記録を用い、患者さんの言動と看護師の介入場面を抽出し、経時的に整理したうえで、時間を決めた場面について振り返り、看護師の認識や判断、関わりについて考察します。

### 【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報(年齢、性別、診断名、既往歴、入院期間、検査データ、医師記録、看護記録、医療相談員記録、カンファレンス記録等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

### 【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

### 【お問合せ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

### 【問合せ先】

仙台市立病院 6 階東病棟

代表 022-308-7111(内線 3361)

研究責任者 看護師長 木幡真紀子

研究担当者 高橋優奈